

障害のある人もない人も安心して暮らせる竹原市に

竹原市

親切で
きらきらいっぱい

いただきます♪
これも親切。
のほほん、
のほほん

お腹いっぱい
だねえ…。

おいっ

今月号の川柳は、「親切」をテーマに募集しました。今回は、輝く竹原市をイメージして書いてくれた児童の一句をかぐやパンダが選びました！

かぐやパンダ川柳

古い写真を眺めながら、ほんのひと時、あの時にタイムスリップしてみましょう。

今回は本川で水泳大会が行われていたことについて紹介しましたが、今回は「塩町のあの時」です。

vol.2 ～ 川が消えて ～



▲写真① 昭和36年の七軒堀
小川幸雄氏 昭和36年8月撮影

江戸時代初期、賀茂川河口で堆積した土砂を利用して、新田開発を試みましたが、塩気が強すぎたため失敗しました。たまたま訪れていた赤穂の商人の勧めで田畑を塩田に転換したところ、大成を収め、塩田は約60ヘクタールにまで増えました。

その範囲は現在の竹原駅周辺の市中心部から、塩町の全域にわたる広大なものでした。

ティータイム

めつきり寒くなり、山を見れば秋を感じる11月。秋といえば、「食欲の秋」、「読書の秋」、「スポーツの秋」、色々楽しいことがある秋ですが、私は美味しいものにつられていつも「食欲の秋」となっています。冬も美味しい食べ物が待っているのです、まだまだ幸せな時期が続きます。

も

写真①で川のように見えるのは、塩田に海水を引き入れるための堀（七軒堀）です。昭和35（1960）年の塩田の全面廃止後は埋め立てられ、人や車が行き交う道路となりました（写真②は同所（塩町三丁目付近）の現在の様子）。

七軒堀の東側には、まだ堀（江戸堀）が残っており、そこには、塩浜で作られた濃い塩水を煮詰めた



▲写真② 埋め立て後の七軒堀跡地

人のうごき
(住民基本台帳登録者数)

人口	27,299人
男	12,978人
女	14,321人
	12,690世帯
1年前	27,833人
5年前	29,397人
— 10月1日現在 —	

市民の広場

掲載申し込み随時受付中！ 問い合わせ 企画政策課 ☎ 22-0942

★竹原市身体障害者研修会・交流会を開催

12月12日（土）の13時～16時、福祉会館で、身体障害のある人を対象とした研修会・交流会を開催します。費用は500円です。詳しくは、竹原市身体障害者福祉協会・坂田（☎ 22-2669）へ。

【注意】この欄は、市民のみなさん相互の情報交換の場です。掲載行事等は、市の主催ではありません。日時・会場・内容等は各主催者によくご確認のうえご自分の責任で参加してください。



▲写真③ 釜屋の煙突

するための釜屋の煙突があり、竹原の繁栄の礎となった製塩業の面影を留めています。

市政発展のためのご意見などをお寄せください

郵便 〒725-8666 (住所不要) 竹原市企画政策課「市長への私の提案」係 FAX 22-0998

※市ホームページ「市長の部屋」から電子メールでも送信できます。ご意見等は「市長の部屋・掲示板」にて公表させていただく場合があります。